

令和5年度第1回
医療・介護人材育成のためのテーマ型研修会
「災害時の備えとその対応」
 岩手医科大学医学部 救急・災害講座 教授 眞瀬智彦 先生
【アンケート結果】

<参加者（回答者）の属性>

年代	n	%
20代	2	5%
30代	2	5%
40代	13	33%
50代	17	43%
60代以上	6	15%
合計	40	

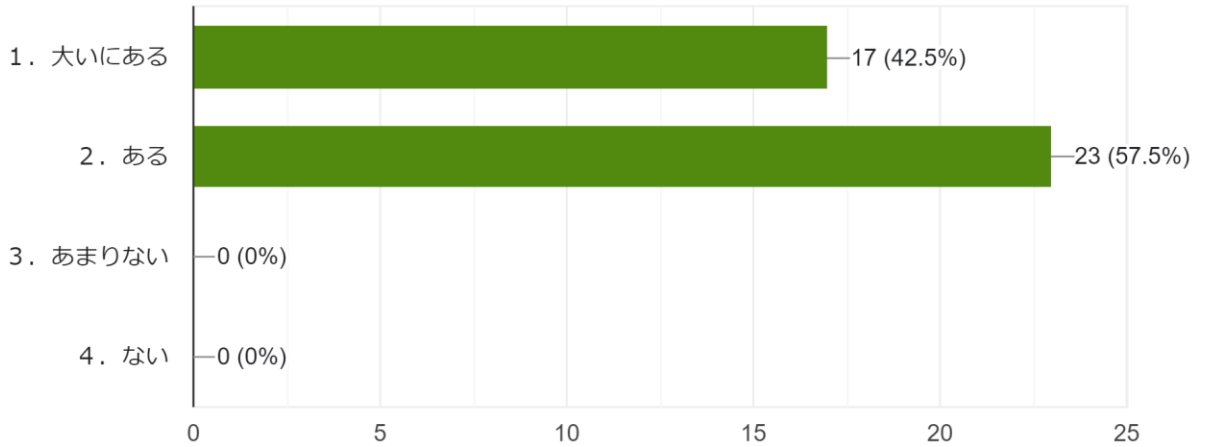
職種	n	%
看護師	12	30%
医師	5	13%
介護支援専門員	4	10%
行政	4	10%
介護職員	2	5%
社会福祉士	2	5%
保健師	2	5%
リハ職(OT・PT・ST)	1	3%
医学生	1	3%
救急救命士	1	3%
事務員	1	3%
消防職員	1	3%
生活支援コーディネーター	1	3%
無回答	1	3%
有料老人ホーム管理者	1	3%
臨床工学技士	1	3%
合計	40	

職場	n	%
病院	12	30%
診療所	8	20%
公的機関	6	15%
居宅介護支援事業所	4	10%
地域包括支援センター	4	10%
訪問看護ステーション	2	5%
小規模多機能ホーム	1	3%
大学	1	3%
訪問リハビリテーション	1	3%
有料老人ホーム等	1	3%
合計	40	

<研修の理解度・満足度>

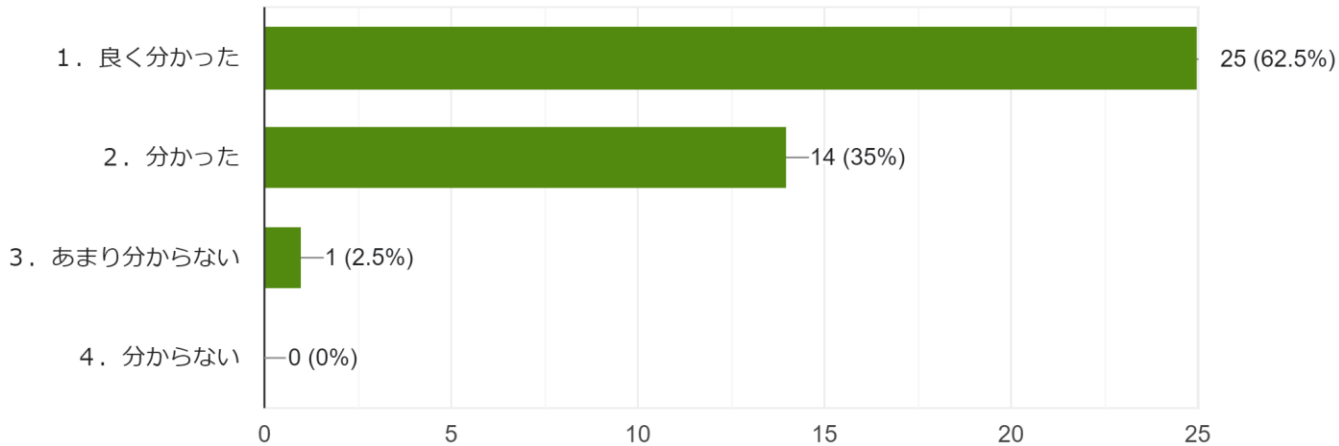
質問1 研修を受講して、明日からのあなたの実践に役立ちそうですか？

40件の回答



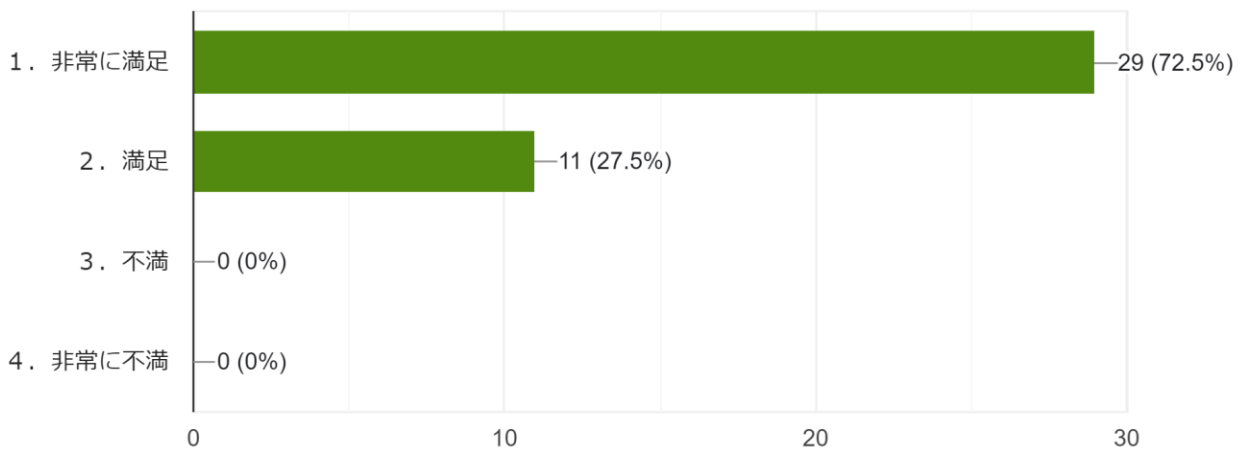
質問2 研修を受講して講義の目的は理解できましたか？

40件の回答



質問3 今回の研修内容はいかがでしたか？

40件の回答



質問4 研修全般に対してご意見やご感想がございましたら、ご自由にご記入ください

- BCP作成中ですが、参考にしたいことがたくさんありました。ありがとうございました。(看護師:訪問看護ステーション:50代)
- CSCATTT -自分の施設を当てはめて様式に記入してみる。日常の訓練及びリスク管理の大切さ。地域住民の災害への意識付け。実際非難するという行動を起こすことの難しさを日頃から感じています。(介護支援専門員:地域包括支援センター:60代以上)
- グループワークを通じて、色々の情報交換することが出来ました。(介護職員:居宅介護支援事業所:40代)
- またこの内容で聞きたい。(医師:診療所:60代以上)
- 具体的にありがとうございました。(看護師:病院:50代)
- 災害についての有用なお話を聞かせていただきました。もう少し施設よりのお話もうかがえたらよかったです。ありがとうございました。(介護支援専門員:居宅介護支援事業所:50代)
- 災害の研修を受講しているので振り返りの機会となり良かったです。(事務員:病院:40代)
- 災害医療について学ぶ機会が初めてでしたので、今回の研修をきっかけに、地域、県、国の発信情報に目を向けたり、我が事と捉えて考えていきたいです。(保健師:地域包括支援センター:40代)
- 災害時の対応について、平時から危機感を持ってシミュレーションしておくことの重要性を感じた。(社会福祉士:病院:20代)
- 施設運営の参考にしたいと思います。(介護支援専門員:居宅介護支援事業所:40代)
- 実際対応例を出しながら専門的な内容を教えていただき参考になりました。北上市としての体制や連携が見える化、共有されるとより生かされると思います。(社会福祉士:地域包括支援センター:40代)
- 職場にて同僚とWEBで研修に参加させていただきました。過去の災害の話もあり、当時の活動が思い出されました。貴重なお話を聞くことができ、有意義な研修でした。(救急救命士:公的機関:40代)
- 大変勉強になりました。(医師:診療所:50代)
- 大変勉強になりました。ありがとうございました。(リハ職(OT・PT・ST):訪問リハビリテーション:40代)
- 難しかった。(看護師:病院:50代)
- 日頃の防災訓練にCSCATTTを念頭に入れたいと思った。(看護師:病院:50代)
- 平時の備えをどうするのか、現在アクションカード、マニュアルについて作成中です。本日の内容は概論をつかむのにとても参考になりました。私は看護師ですので患者さんのそばで指揮を受けて適切に動く役割を担うと思いますが、シミュレーションは行動目標を立てるために参考にさせていただきます。私は先日、災害関連で学会で発表した際にスタッフにアンケートしたところ12年前の大震災の記憶はかなり忘れていています。あんなに怖い思いをしても忘れませう。何度となく学び平時に備えておく必要があると思いました。(看護師:病院:50代)